

教科	地理・歴史	科目	日本史A	単位数	2
学年	2年	教科書	高等学校 日本史A (第一学習社)		
学科	全学科	副教材	使用なし		
学習目標	① 近現代史を中心とする日本の歴史が、どのように展開されてきたかを学習します。 ② 日本社会が直面する課題を、政治、経済、文化、生活など様々な観点から理解、考察します。				
学期	単元		学習内容・学習のねらい		
1	1 近代国家の形成 (1) 近代への胎動 (2) 明治維新 (3) 近代国家の成立 (4) 対外関係の変化		<ul style="list-style-type: none"> 幕末から明治時代にかけて近代国家を形成していく日本社会のダイナミックな過程を学習します。 自由民権運動に取り組む人々と国会開設に向けた政府の取組みを学習し、立憲国家の樹立に向けた先人の志を考察します。 条約改正や日清・日露戦争における国際関係を学習し、広い視野に立って日本がとった針路について考察します。 		
2	2 両大戦をめぐる国際情勢 (1) 第一次世界大戦と日本 (2) 第二次世界大戦と日本		<ul style="list-style-type: none"> 両大戦の背景を国内外の情勢から学習します。また、両大戦が国民生活や諸外国(地域)に与えた影響について考察します。 戦争の惨禍について、戦時下の体験、本土空襲、原子爆弾の投下等を取り上げて学習します。 		
3	3 現代の日本と世界 (1) 日本の再出発 (2) 独立後の政治と対外関係 (3) 経済の発展と国民生活		<ul style="list-style-type: none"> 戦後の復興に取り組む日本社会の力強さについて考察します。 占領下で進んだ民主化政策が日本社会に与えた影響について学習を深めます。 経済成長を遂げ、経済大国となっていく過程を学習し、豊かさの中で日本社会がどのような変化を遂げてきたのかを考察します。 		
課題	① 夏休み課題 日本史に関する人物や事物を取り上げ、興味・関心を高めます。 ② 冬休み課題 日本史に関する人物や事物を取り上げ、興味・関心を高めます。				
評価の観点		内 容			
I 関心・意欲・態度		<ul style="list-style-type: none"> 学習活動に意欲的に取り組んでいる。 日本と国際社会の関係に関心をもち、意欲的に探求する姿勢がある。 			
II 思考・判断・表現		<ul style="list-style-type: none"> 課題意識をもって、歴史的事象や人類の課題を意欲的に思考・判断し、追求しようとしている。 			
III 資料活用の技能		<ul style="list-style-type: none"> 日本史で活用するさまざまな資料から、歴史的背景や文化的特徴などを読み取ることができる。 			
IV 知識・理解		<ul style="list-style-type: none"> 日本の歴史について大きな流れを理解している。 日本と国際社会の関係やその歴史的特色を理解している。 			
評価方法	四つの評価の観点の達成度を、「定期考査・小テスト」「課題やノートの提出状況」「授業への取組」「出席状況」等をもとに総合的に評価する。(100点法)				